

令和4年度地域運動部活動推進事業 合同部活動に関する実践研究 成果報告書（概要）

岡山県高梁市

（地域における現状・課題）

○少子化に伴い、単一の学校では大会等に参加できない競技が複数存在する。その際には、複数校での合同チームを結成するが、年度や大会ごとに学校の組み合わせが異なる場合があり、生徒にとって継続的な活動の妨げになっている現状がある。また、競技未経験者が顧問になることによって、生徒が専門的な指導が受けにくい状況もある。

（合同部活動の取組概要）

実践研究校：高梁東中学校、高梁北中学校、有漢中学校、
高梁中学校、成羽中学校、川上中学校

活動場所：高梁北中・成羽中グラウンド、うかんスポーツパーク、
ききょう緑地グラウンド

指導者：地域指導者、地元大学生

移動手段：保護者送迎、市バス

活動種目：野球部

会費等：徴収なし

（実践研究の成果）

- ・学校教員と保護者や地域の方（指導者）、地元大学有識者からなる高梁市立中学校合同部活動推進委員会を開催し、令和5年度以降の高梁市における部活動の地域移行についての方向性（令和5年度以降は野球部に加え、バレーボール部でも合同部活動を実施する。）を決定した。
- ・高梁市内全6中学校を3校ずつの2グループに分けて合同部活動を実施した。活動日数（休日・長期休業中）は35日、大学生指導者に参加は延べ61日（平日も含む）であった。（平日は各中学校での練習に大学生指導者が参加した。）

（運営体制図）

